結核通信

令和2年9月発行
加古川健康福祉事務所健康管理課
電話：079-422-0002

日本の結核は、重大な感染症

現在、１年間で新たに、約１５，０００人の患者が発生し、
２，０００人が亡くなっています。
１日にすると４３人の患者が発生し、６人が命を落としています。

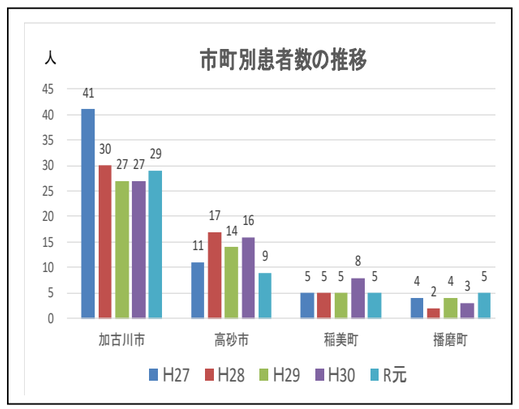
身近にある現代の病気！！

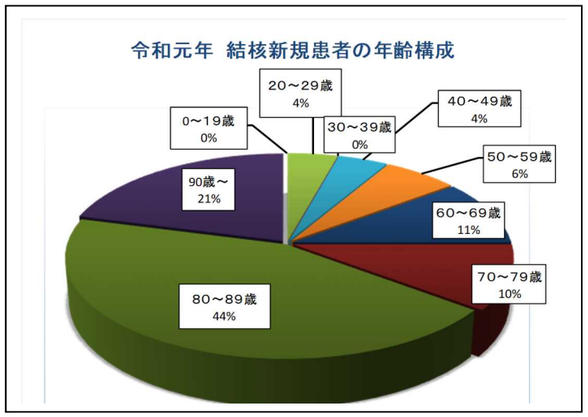
兵庫県は全国ワースト３位

令和元年（平成３１年含む１年間）の兵庫県の新登録患者は７６５人、人口 10 万あたりのり患率 14.0 で全国ワースト３位でした。（平成３０年８２７人、り患率 15.1 全国ワースト３位）

加古川健康福祉事務所管内の結核患者の状況

新登録患者数、り患率（人口 10 万対率）は年々減少傾向ですが、令和元年は新登録患者 48 人、り患率 11.5 で全国を上回りました。





～令和元年の新登録患者の状況～

◆７０歳以上が７５%。高齢者が占める割合が多い傾向は前年と同様。
◆肺結核患者で、呼吸器症状ありは７５%。発熱等呼吸器症状以外の症状ありは１６%。
　症状なく肺結核が発見された人は、健康診断である。
◆症状があっても働いていて、症状出現から受診まで６ヶ月要したケースあり。

結核はどうやって感染するの？

せきやくしゃみで「空気感染」する病気です！

結核菌を出している患者の咳やくしゃみ等の「しぶき」と一緒に、結核菌が空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことによって感染します。
　結核菌を吸い込んでも体の抵抗力で感染が予防されることもあります。
感染しても、免疫機能が働き結核菌の増殖を抑え込み、発病しないことが多いです。
　病気などで免疫力が弱まると発病する可能性があります。

結核は風邪症状に似ています！

微熱

咳・痰

だるさ

食欲不振

やせ

息苦しさ

こんな症状がみられたら、医療機関を受診しましょう

高齢の方は、咳や痰などの症状が現れにくく、食欲不振、疲労感、体重減少などが目立ち、結核が見落とされることもあるため、体調がいつもと違い，元気がない場合は必ずかかりつけ医の診察を受けて下さい。

結核は、結核薬を決められた期間きちんと飲めば、治る病気です！

結核予防で気をつけること！

■**規則正しい生活習慣を！！**　〈〈健康的な生活が、免疫力を高めることにつながる〉〉
①バランスのよい食事をする、②適度な運動をする、③十分な睡眠をとる、④たばこを吸わないなどを心がけましょう。
■年に１回の胸部エックス線検査（肺がん健診）を受けましょう！！
■**2週間以上咳や痰等症状が続く時は、医療機関の受診を！！**

9/24～9/30 は結核予防週間

今年の標語『「元気ですか？はい（肺）」～結核健診を受けましょう』